



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和7年4月25日

企業・団体名 株式会社精田建鉄

代表者名 代表取締役 精田 隆宏

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日（宣言日又は令和6年4月1日）～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 建築物の耐久性の向上で災害に強いまちづくりに資する</p> <p>【実施状況】 ・災害、特に風害に強い新商品の普及を図り、主力商品である屋根材や外装材のさらなる強度や耐久性を追求しています。 ・引き続き、建物の安全性を高める断熱パネルの普及に努めています。また、発泡ウレタン樹脂を使用した地盤沈下の復旧ができる工法は、地震後の建物の傾きを安全に早く修繕できるので復興に貢献しています。 ・気候変動への対策として「日陰」の効果を利用した金属折板屋根の遮断・断熱システムの普及を推進しています。</p>
2	<p>【目標】 従業員全員が、健康で、働きがいを感じる職場環境を整える</p> <p>【実施状況】 ・令和6年8月、メンタルヘルス対策として、全従業員対象の「ハラスメント研修」を実施。今期の若年層向けのメンタルヘルス対策を検討中です。 ・有給休暇の取得推進のため、「半日有給」に続き、「取得奨励日」を設定し、取得率は7ポイント上昇しました。 ・「とやま健康企業宣言Step1(銀)」の更新を行いました。今後も受動喫煙対策などに注力していきます。</p>
3	<p>【目標】 環境を守り、カーボンオフセットに貢献する</p> <p>【実施状況】 ・生産工程で発生する端材等は、回収・再利用を徹底しています。 ・ペーパーレスの取組として、給与明細に続き、請求書をWEB閲覧・ダウンロードするシステムに切り替えました。 ・ノベルティの見直しを行い、カレンダーをさらに減らし、手帳の製作を廃止しました。 ・事務所内・倉庫・加工場の照明はほとんどLEDへ切り替えました。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。